



~CO₂ネットゼロ推進への取り組み周知と一層の推進に向けて~

地方公共団体で世界初!!

サステナビリティ・リンク・ボンドを発行します!

滋賀県は、CO₂ネットゼロ推進に係る本県の姿勢や取組を県民の皆様をはじめ、より多くの方に知っていただき一層の推進を図るため、目標とその達成状況に応じた対応を連動させた「サステナビリティ・リンク・ボンド」※1を発行します。本取り組みは地方公共団体としては世界で初となります。

本県ではCO₂ネットゼロ推進のため、「CO₂ネットゼロ社会づくり推進計画」の策定を進めており、あわせて、事業者としての行動計画である「環境にやさしい県庁率先行動計画」※2（GOS）の改定作業を行っています。

これらの計画では、国よりも厳しい数値目標の設定を予定しており、本県のCO₂ネットゼロ推進に向けた取組を県民の皆様やより多くの方々にご理解いただき、その機運醸成につなげるとともに、より一層の推進につなげるため、目標達成状況に応じた対応を連動させた ESG 債※3 のひとつである「サステナビリティ・リンク・ボンド」を発行することとしました。

発行概要 ※発行条件の詳細については現在検討中

種 別：市場公募債

発 行 額：50 億円

発行年限：10 年債（満期一括償還）

発行時期：令和4年4～5月

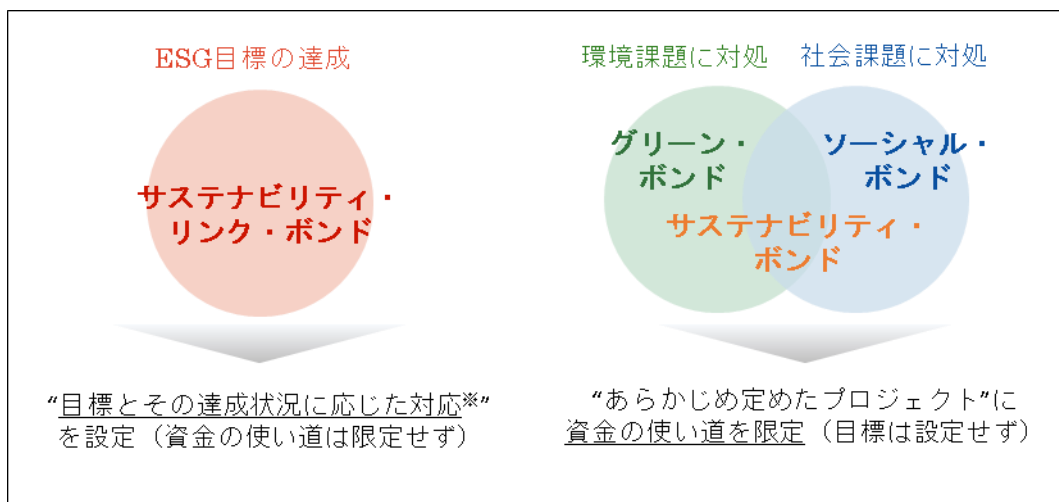
取扱証券会社(主幹事)：みずほ証券株式会社、野村証券株式会社

参考情報

※1 サステナビリティ・リンク・ボンドとは

サステナビリティ・リンク・ボンドは ESG 債の一つであり、ESG に関連する目標を設定し、その達成状況に応じた対応をあらかじめ設定して発行するボンド（債券）です。

そのため、借り入れた資金の使い道を、あらかじめ設定したプロジェクト等に限定するグリーンボンド等とは、仕組みが異なります。



※2 環境にやさしい県庁率先行動計画（グリーン・オフィス滋賀）とは

地球温暖化対策の推進に関する法律に基づき、県の事務事業（いわゆるオフィス活動にとどまらず、上下水道事業、学校、病院の運営等）における温室効果ガス排出量の削減等を進めるための計画です。

本県では、平成 10 年にこの計画を策定し、施設・設備の省エネ化や自動車の排出削減対策などに取り組んでいます。

※3 ESG 債とは

ESG とは、持続可能な社会の実現のために重視される 3つの観点（環境・社会・ガバナンス）のことです。

ESG 債は、この ESG の取組を推進するために発行する社債や地方債などのことです。

